

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

# 飲食イベントや祭り等との連携及び 親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発 (CFB・海と日本2020)

## 実施報告書

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## 実施内容一覧

企画名	時期
一斉清掃活動	通年
ごみ拾いアプリ ピリカ連携	9月～
プロスポーツチーム連携	9月2日(水) 9月9日(水) 9月19日(土)
クリーンアップツアー	9月27日(日)
海洋ごみシンポジウム	9月6日(日)
スポGOMI甲子園 山形県大会	10月18日(日)
スポGOMI 甲子園 全国大会	11月22日(日)
拾い箱プロジェクト	2021年5月17日(月)～5月28日(金)

事業ID:2019522894

事業名:飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名:海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (1)一斉清掃活動

イベント名	一斉清掃活動
イベント概要	県内全域にて、様々な団体と連携し、清掃活動を実施した。 各種イベントの際も清掃活動を実施し、海洋ごみについての学びを得た後に行うことで、参加者が海洋ごみについて深く理解することに繋げることができた。 沿岸部のみならず内陸でも清掃活動を行い、街のごみが海のごみになることを多くの人に知ってもらう機会にもなった。
日時	2020年7月5日～
開催場所	山形県内各所にて実施
参加人数	9113人
メディア露出状況	2020/09/06 NHK やままる645 海洋ごみシンポジウム取材 2020/09/12 TUY どよまん ピリカ取材 2020/10/09 TUY 情報ティータイム コスプレde海ごみゼロ大作戦2020 2020/10/18 TUY Nスタやまがた スポGOMI甲子園 2020/10/18 NHK やままる645 スポGOMI甲子園

参加団体・大会名	日時	開催場所	参加人数
鶴岡市加茂自治振興会	2020年7月5日	鶴岡市加茂	55
鶴岡青年会議所	2020年7月24日	鶴岡市湯野浜	52
スポGOMI サンセット由良大会	2020年9月5日	鶴岡市由良	33
スポGOMI サンライズ由良大会	2020年9月6日	鶴岡市由良	36
やまがたの海ごみを考えるⅡ	2020年9月6日	山形市七日町	33
モンテディオ山形	2020年9月2日、9日、19日	天童市 NDソフトスタジアム	8415
スポGOMIin長井大会	2020年9月19日	長井市 小桜館	60
スポGOMI甲子園山形県大会	2020年10月18日	山形市	107
美しい山形の海 クリーンアップ運動	2020年10月24日	酒田市	319
スポGOMI甲子園全国大会 リモート参加	2020年11月22日	山形市	3

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (1)一斉清掃活動 記録写真

2020/07/05 鶴岡市加茂



2020/07/24 鶴岡市湯野浜



2020/09/05 鶴岡市由良



2020/09/06 鶴岡市由良



2020/09/06 山形市七日町



2020/09/19 長井市 小桜館



事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (1)一斉清掃活動 記録写真

2020/09/02 09/09 09/19 天童市



事業ID:2019522894

事業名:飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名:海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (1)一斉清掃活動 記録写真

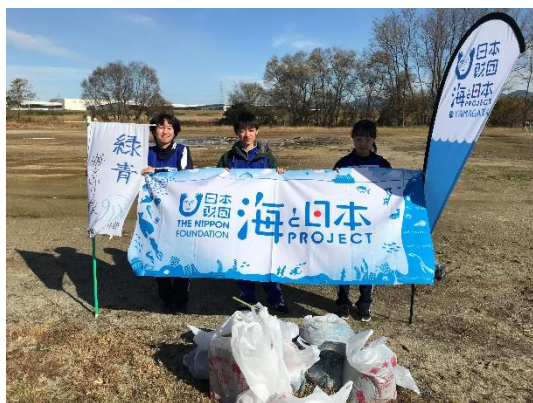
2020/10/18 山形市



2020/10/24 山形市



2020/11/22 山形市



事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (2)ごみ拾いアプリ ピリカ連携

イベントタイトル	ごみ拾いアプリ ピリカ連携
イベント概要	全世界で使用されているごみ拾いアプリ「ピリカ」との連携企画。 拾ったごみをSNS感覚でアップし、オンライン上でごみ拾いの輪を広げた。
実施期間	2020年9月～2021年5月31日
開催場所	県内全域(オンライン)
参加人数	2483人
詳細	ごみ拾いアプリ「ピリカ」の山形県版ページを制作。 県内でどこにどのようなごみが落ちているの見える化し、 コロナ禍で集まってごみ拾いができない状況でもオンライン上で繋がることのできる場を設けた。 最終的には県内で2,483人が参加した。

はだして歩ける海岸を目指して  
**やまがたクリーンアップ作戦**

このページは山形県でごみ拾いアプリ「ピリカ」を使い行ったクリーンアップの様子を投稿できるほか、拾ったごみの量を表示し、皆さん1人1人の活動を確認することができます。街のごみは川へと流れ、やがて海へと流れ着きます。皆の力で街のごみを無くし、街を海を綺麗にしましょう。 powered by **PIRIKA**

山形県内の参加人数

**2,269** 人

山形県内で拾われているごみの数

**128,327** 個

地図 航空写真

- テレビュー-山形 6時間前

皆さんありがとう！ #やまがたクリーンアップ作戦
- テレビュー-山形 6時間前

たくさんのゴミが海岸に！！ きょうは地元のみなさんとゴミ拾いです！ #やまがたク
- 会田 敏也 1週間前

公園のゴミ
- 会田 敏也 2週間前

空缶
- eco0906 3週間前

雪解け後の農道で現れてきました。
- みちのくどあら1994 3週間前

青田沼公園 柵の中はゴミ箱のようになっていました。子どもたちも遊びに来るので、

**山形県内のごみ拾い活動推移**

— 参加人数 — 拾われたごみの数

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (2)ごみ拾いアプリ ピリカ連携 メディア露出

### 自社媒体

9月12日(土) どよまん





事業ID:2019522894

事業名:飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名:海洋ごみバスターズin山形実行委員会

### (3)プロスポーツチーム連携

イベントタイトル	プロサッカーチーム モンテディオ山形連携
イベント概要	山形のプロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携した企画を実施した。
実施期間	2020年9月2日、9日、19日
開催場所	山形市 NDソフトスタジアム
参加人数	8415人
詳細	<p>モンテディオ山形の試合会場にて、サポーターの方々とともに会場周辺の清掃活動を実施した。</p> <p>試合会場にてCFBのブースを出展し、実際に山形の海で拾われた海洋ごみを来場者に見てもらい、街中で拾ったごみと海で拾われたごみを見比べることができる機会を設けた。参加者からはマイクロプラスチックの小ささや生活ごみに驚く声が挙げられた。</p> <p>また、会場のスクリーンにて海洋ごみ削減を啓発する内容の映像を流し、試合来場者にCFBの活動の訴求を行った。</p> <p>CFBとモンテディオ山形がコラボしたオリジナルクリアファイルを配布し、試合会場にてサポーターが一体となって海への思いを込めて会場を青く染めた。</p>

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

### (3)プロスポーツチーム連携 記録写真

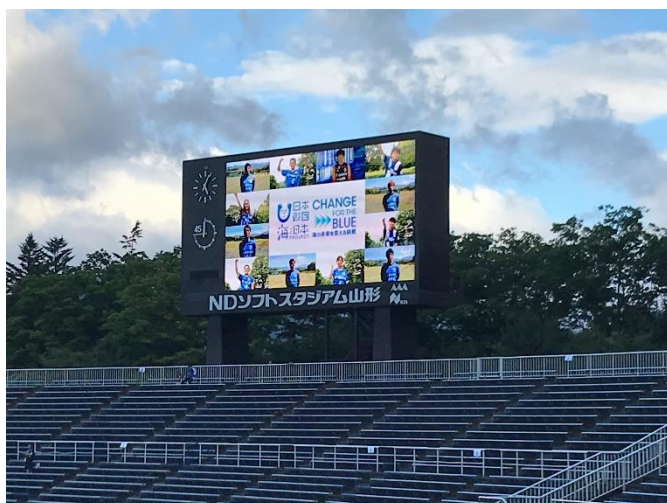
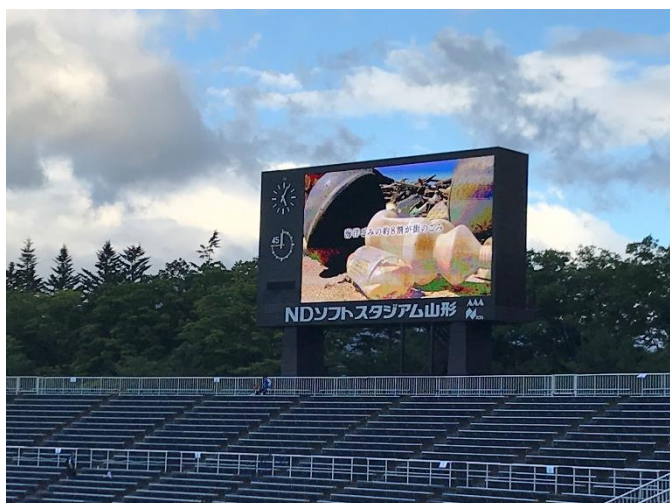


事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

### (3)プロスポーツチーム連携 記録写真



事業ID:2019522894

事業名:飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名:海洋ごみマスターズin山形実行委員会

### (3)プロスポーツチーム連携 メディア露出

#### 自社媒体

CFb × モンテディオ山形 海洋ごみ削減啓発CM

放送期間 2020年9月7日～10月31日

秒数 15秒・30秒

放送回数 209回



事業ID:2019522894

事業名:飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名:海洋ごみマスターズin山形実行委員会

**(4)遊佐の海クリーンアップツアー**

イベントタイトル	遊佐の海クリーンアップツアー
イベント概要	山形県遊佐町で海の豊かさと海洋ごみ問題について学ぶツアー型イベントを開催。 クリーンアップ体験の他、海の豊かさや楽しさを感じられる様々な体験を用意。 参加者が遊佐の魅力を満喫すると同時に海洋ごみの現状を学んだ。
実施期間	2020年9月27日
開催場所	山形県遊佐町 吹浦防災コミュニティセンター
参加人数	親子12組25名
主催	海洋ごみマスターズin山形実行委員会
共催	NPO法人パートナーシップオフィス
イベント詳細	<ol style="list-style-type: none"><li>1.クリーンアップ体験、湧水体験 どのようなごみがどのくらい落ちているのかを実感するため、海辺のごみ拾いを行った。また、海の豊かさを感じるために鳥海山の伏流水、湧水の見学を実施。</li><li>2.昼食 遊佐で作られた食材を使った「遊佐カレー」を食し、豊かな自然を感じる。</li><li>3.万華鏡作成 町から流れ出て小さくなったマイクロプラスチックを用いて万華鏡制作のワークショップを行った。マイクロプラスチックを手取ることで海洋ごみ問題の現状を学んだ。</li><li>4.海洋ごみ問題についての座学 パートナーシップオフィスの大谷明氏を講師として山形の海洋ごみ問題について学習した。町から海へ流れたごみが海へどのような影響を及ぼすのかを学んだ。</li><li>5.フォトフレームづくり 海洋ごみや貝殻を使用したフォトフレームづくりを行った。イベントで撮った写真に海へのメッセージを記入したカードを封入。</li></ol>

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

### (4)遊佐の海クリーンアップツアー 記録写真



事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

### (4)遊佐の海クリーンアップツアー メディア露出

#### 自社媒体

- ・募集告知CM 2020年9月7日～9月22日  
放送回数111回



事業ID:2019522894

事業名:飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名:海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (5)海洋ごみシンポジウム

イベントタイトル	「やまがたの海ごみを考えるⅡ」
イベント概要	<p>マイクロプラスチックをテーマにしたドキュメンタリー映画「海-消えたプラスチックの謎」の上映会を実施する。上映会終了後には県内で美化活動等に取り組んでいる団体、企業、学生たちによるトークセッションを開催。</p> <p>昨年度は山形県の沿岸部、酒田市で同様のイベントを開催した。しかし海洋ゴミの7~8割が内陸から流れ着いたものであるという現状もふまえ、内陸在住の県民にも海洋環境への意識を持ってもらうべく山形市での開催となった。また、トークセッション終了後にはゴミ拾いアプリ「ピリカ」を使用し、会場周辺のゴミ拾いを行うことで、参加者が実際に町のゴミを目にする機会を設けた。</p>
実施期間	2020年9月6日(日)
開催場所	山形市中央公民館 az七日町6階
参加人数	200名
主催	海洋ごみマスターズin山形実行委員会
共催	美しい山形・最上川フォーラム 美しい山形の海プラットフォーム 海と日本プロジェクトin山形実行委員会
協力	NPO法人パートナーシップオフィス 認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭
後援	山形県 山形市創造都市推進協議会



## (5)海洋ごみシンポジウム

イベント詳細	
	<p><b>1.ドキュメンタリー映画の上映</b> (1)時期 2020年9月6日(日) 13:30~14:30 (2)場所 山形県山形市 山形市中央公民館 az七日町6階 (3)参加者 200名 (4)内容 ドキュメンタリー映画の上映会を実施。 海に漂うマイクロプラスチックごみに焦点を当てた、フランスのドキュメンタリー映画「海へ消えたプラスチックの謎」を上映し、この映画を通してマイクロプラスチックが海に及ぼす影響や、ごみ拾いの必要性和理解を求める。</p> <p><b>2.トークセッションの実施</b> (1)時期:2020年9月6日(日)14:40~16:00 (2)場所:山形県山形市山形県中央公民館 az七日町6階 (3)参加者:200名 (4)内容:登壇者 NPO法人パートナーシップオフィス理事 金子博 (株)JVCケンウッド山形管理部 環境事務局 鈴木伸二 東北公益文化大学 学生 ivusa山形・酒田クラブ 佐藤新 長沼葉 リコージャパン(株) 山形支店 地域創生推進グループリー ダー 佐藤亮敏 県内で美化活動等に取り組んでいる方々を登壇者として招き、それぞれの普段の活動内容等について話していただいた。参加者からの質問も受け付け、情報共有、意見交換を行った。山形市での開催となった為、町のゴミが海のゴミになるという話など、内陸の県民が海洋ごみ問題を自分事としてとらえるきっかけとなるような場となった。</p> <p><b>3.会場周辺のゴミ拾い</b> (1)時期:2020年9月6日(日) (2)場所:山形県山形市 七日町 az周辺 (3)参加者:30名 (4)内容:ゴミ拾いアプリ「ピリカ」を使い参加者による会場周辺のゴミ拾いを行った。トークセッション終了後に、株式会社ピリカ代表取締役 小島氏とリモート中継を行い、会場の参加者に向けてピリカの使い方や作られた経緯などをお話していただいた。 説明を聞いた後、参加者がピリカを使用して会場周辺のゴミ拾い活動を行った。</p>

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (5)海洋ごみシンポジウム イベント写真

※映画上映中の写真は無し

県内の有識者によるトークセッション



会場周辺のゴミ拾い



事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発 (CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

(5)海洋ごみシンポジウム 配布物

### ①チラシ200枚

「海—消えたプラスチックの謎」

2020年9月6日(日) 開演13:30 (受付12:30~)

会場: 山形市中央公民館ホール (予定) 定員60名

料: 全席 250名

参加費 無料

「海—消えたプラスチックの謎」 Oceans: The Mystery of the Missing Plastic

ドキュメンタリー映画上映会&トークセッション

「海—消えたプラスチックの謎」

やまがたの海ごみを考えるII

【日 時】 2020年9月6日(日) 開演13:30 (受付12:30~)

【場 所】 山形市中央公民館ホール(予定) 定員60名

【定 員】 先着 250名

【参 考 資 料】 無料

【お申込み】 海と日本プロジェクトHP (https://yamagata.uminohi.jp) から、もしくはお電話でご応募ください。お申し込みいただいた個人情報は、本企画の実施・運営に関わる業務の目的以外に使用しません。

【申込締切】 定員に達し次第締め切らせていただきます。

【お問合せ】 海洋ごみマスターズin山形実行委員会事務局 (有)エデュティフ (敬称省略)  
〒990-0031 山形県山形市十日町3丁目9-36  
TEL:023-666-6967 FAX:023-666-6968

「海—消えたプラスチックの謎」 Oceans: The Mystery of the Missing Plastic

原簿: Vincent Peirats, 監訳: Visi Documents (2019年 フランス)  
原簿: 50年 世界経済  
監訳: 山形県立大学「環境問題学専攻」 山形大学大学院

お申込み先

ホームページから申し込み  
ドキュメントアクセスのうえ、お申し込みフォームからお申し込みください  
https://yamagata.uminohi.jp

電話で申し込み  
TEL.023-666-6967 (9:00~17:00)

### ②ピリカ説明文書200枚

ピリカを使ってみよう

アプリをダウンロードして開く

①右のコード、もしくは「ピリカ」を検索してピリカのページを開きます  
https://www.pirika.org/download

②アプリをダウンロードしたら、開いてみましょう

ユーザー登録・登録

利用規約を承諾のうえ「同意して始める」を選び、右の両端で承諾を完了させます。

登録は、メールアドレス、またはFacebook、Twitterアカウントで行えます。

ユーザー登録の後の、下の画面でユーザー情報を登録します。

各項目を入力して「設定する」を選択します。

アプリで使うユーザー名

①氏名(フリガナ)  
②性別  
③所属 (個人、企業、NPO、町内会などから選ぶ)  
④Eメール (ログインのためのパスワード (メールアドレス登録時のみ) ※半角英数字および記号です。 ※標準変更後などにメールアドレスでログインするときが必要です。)  
⑤パスワード (パスワードを再入力してください。パスワードは8文字以上で、英数字と記号を必ず含みます。)

登録したユーザー情報は、後から変更できます。

ごみを拾い取ってあげる

「ごみを拾う」ボタンを並び右の画面で拾取する内容を入力します。

①拾ったごみを撮影、または、すでに撮影した画像を選択

②ごみの状態を指定する ※標準かごの順で指定できます。

③「投稿する」でピリカくんが表示されたら投稿完了!

④拾ったことなどをコメント欄に入力 (任意)

⑤日時、参加の人数、清掃場所を指定 (任意)

ありがとうございます

あなたのユーザーの投稿に「ありがとう」やコメントを送り、交わることができます。

タイムライン画面で見る

①投稿の右端から左へスライド

②「ありがとう」ボタンが表示されるのでタップ

投稿内容画面で「ありがとう」やコメントを贈る

①投稿を並び右の画面が開く

②一番下の左にある「ありがとう」ボタンをタップ

③コメントする場合は入力し「送る」ボタンをタップ

不法投棄を見つけたら...

①投稿ボタンから右へスライド

②不法投棄の状況を選択 または、すでに撮影した画像を選択

③地図上から「この位置を指定」で場所を指定

④ごみの詳細を選択 (分からぬ場合はその他とし、コメントを入力)

⑤連絡先を入力

⑥「通報」をタップ

⑦この表示が出れば完了!

サポート・問い合わせ

操作で困ったときは下記URLからアクセスいただき、よくある質問とご自身の症状をご確認ください。 https://www.pirika.org/support/ お問い合わせ先世のURLです。 https://www.pirika.org/ 株式会社ピリカ 海と日本プロジェクト事務局 山形県山形市十日町2-41番地 Mail: info@pirika.org

こちらからもうすぐ

【操作で困ったとき】 【お問い合わせ】

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発 (CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

(5)海洋ごみシンポジウム メディア露出

自社媒体

・募集告知CM 2020年8月7日～9月1日  
190回放送(8/31まで)



他媒体

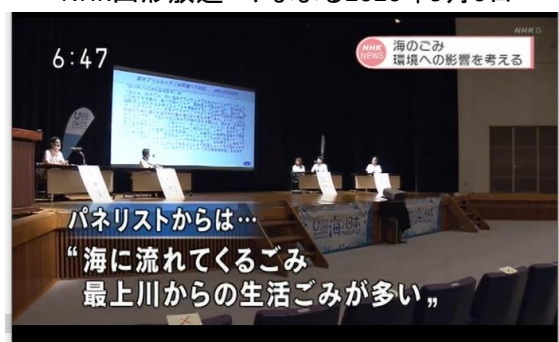
荘内日報 2020年9月8日



毎日新聞 2020年9月7日



NHK山形放送 やままる2020年9月6日



## (6)スポGOMI甲子園

イベントタイトル	スポGOMI甲子園山形県大会
イベント概要	拾ったゴミの重量と種類によって決まるポイントを競い合う「スポGOMI」を、高校生を対象にした「スポGOMI甲子園」の山形県大会を開催した。 県内から3人1チームで高校生を募集し、山形市の馬見ヶ崎川河川敷の清掃活動を行った。 スポーツ感覚で楽しみながらごみ拾いを行うことで、学生が清掃活動をおこなうきっかけとなることを目的として実施した。
実施期間	2020年10月18日(日)
開催場所	山形市 馬見ヶ崎川河川敷
参加人数	107名
主催	海洋ごみマスターズin山形実行委員会
共催	美しい山形・最上川フォーラム 海と日本プロジェクトin山形実行委員会
イベント詳細	<p>1.スポGOMI甲子園山形県大会の実施  (1)時期 2020年10月18日(日)  (2)場所 山形県馬見ヶ崎川河川敷  (3)参加者 107名  (4)内容  参加高校  山形県立山形東高等学校 山形城北高等学校 山形県立山形北高等学校  山形学院高等学校 山形県立山形西高等学校 東海大学山形高等学校  山形明正高等学校 山形県立山形工業高等学校 山形県立寒河江工業高等学校  山本学園高等学校 山形県立天童高等学校 山形県立山形西高等学校  山形市立商業高等学校</p> <p>上記の学校が参加し、3人1チームで清掃活動を実施。36チームが集まり山形県馬見ヶ崎川河川敷のごみ拾いを行った。  冒頭に実行委員会が、町から出たごみが川を伝い海へ流れ出るという説明をマイクロプラスチックを見せながら行い、本イベントが海をキレイにすることに繋がることを参加者が理解した上での開催となった。  馬見ヶ崎川では9月～10月にかけて芋煮会を行う人々が多くいるためゴミが多く出る川である。そこで出たごみを拾い、海へ流れ着くのを防いだ。  参加チームの中にはオリジナルでごみ拾いアイテムを作り持参したチームもあり、盛り上がりを見せた。  60分間の清掃活動を行い、合計で45.9kgのごみが集まった。  優勝した山本学園高等学校のチームは13.08kgのごみを拾い、11月22日に実施の全国大会への出場権を獲得した。</p>

事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

(6) スポGOMI甲子園 記録写真





事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (6) スポGOMI甲子園 メディア露出

### 自社媒体

・募集告知CM 2020年10月1日～10月13日  
放送回数91回

・ニュース 2020年10月18日  
Nスタやまがた



### 他媒体

NHK山形 2020年10月18日  
やままる645





事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (7) スポGOMI甲子園 全国大会

イベントタイトル	スポGOMI甲子園 全国大会
イベント概要	全国の高校生が拾ったごみの種類や量でポイントを競い合う「スポGOMI甲子園」10月に山形で行った地方予選で優勝したチームがリモートで全国大会へ出場した。
実施期間	2020年11月22日(日)
開催場所	山形市 山本学園高等学校グラウンド周辺
参加人数	3名
主催	海洋ごみマスターズin山形実行委員会
共催	美しい山形・最上川フォーラム 海と日本プロジェクトin山形実行委員会
イベント詳細	10月に実施したスポGOMI甲子園山形県大会にて優勝した、山本学園高等学校のチーム「緑青」が、東京で行われた全国大会にリモートで参加した。参加チームの生徒から、「普段使用している場所を清掃したい」との希望があり、高校のグラウンド周辺で清掃活動を実施した。グラウンドは川沿いにあり、参加者たちは川のごみが海へ流れることを理解した上でイベントに参加していた。



事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

### (8)セブンイレブン連携 拾い箱企画

イベントタイトル	拾い箱プロジェクト
イベント概要	セブンイレブンと連携し、ボランティアごみを捨てることのできる場として「拾い箱」制作、設置した。期間中にゴミ拾いイベントを実施。
実施期間	2021年5月17日(月)～5月28日(金) 5月22日(土)イベント実施
開催場所	セブンイレブン山形十日町4丁目店
参加人数	約110人
詳細	セブンイレブン山形十日町4丁目店に、街中でごみ拾いをした人がごみを捨てることのできる場として拾い箱を設置した。 設置期間中のイベントとして、ボランティア参加者による店舗周辺の清掃活動を実施した。イベントにはセブンイレブンの従業員も参加し、共に清掃活動を実施した。 拾い箱側面には、山形市環境課から提供いただいたゴミ削減推進のポスターを掲示し、CFBと民間、行政による連携企画となった。 また、設置終了後には期間中集まったごみの内容調査を実施した。 イベントの様子や設置についてはセブンイレブンの公式HPやSNSに掲載され、県域を越えて多くの人々にCFBの活動を知ってもらう機会となった。



事業ID: 2019522894

事業名: 飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名: 海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (8)セブンイレブン連携 拾い箱企画 WEBでの露出

### セブンイレブン公式twitter

← ツイート

セブンイレブン・ジャパン @711SEJ

＼#セブンの豆知識／

#セブンイレブン 山形十日町4丁目店では、海洋ごみ対策『拾い箱』を5/17(月)～5/28(金)まで設置中👏🌟

『拾い箱』は「#海と日本プロジェクト in山形」の取り組みの一環で、誰でもごみ拾いが気軽にできるようにと発案されました😊

山形県での活動に、ぜひご協力ください👉



「海と日本プロジェクトin山形」の詳細はこちら  
@uminohijp

### セブンイレブン公式facebook

セブンイレブン・ジャパン  
5月24日 13:00

セブンイレブン山形十日町4丁目店では、海洋ごみ対策『拾い箱』を5/17(月)～5/28(金)まで設置中👏🌟『拾い箱』は「海と日本プロジェクトin山形」の取り組みの一環で、誰でもごみ拾いが気軽にできるようにと発案されました👏山形県での活動に、ぜひご協力ください👉  
「海と日本プロジェクトin山形」の詳細はこちら👉 <https://yamagata.uminohijp/>





### セブンイレブン公式HP

2021/6/9

株式会社セブン・イレブン・ジャパン

#### 海洋ごみ対策プロジェクト「拾い箱」を設置！

株式会社セブン・イレブン・ジャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:永松文彦、以下:セブン・イレブン)は2021年3月および5月に、海洋ごみ対策の一環として、「拾い箱」を期間限定で設置しました。

「拾い箱」は地域の清掃活動を応援するツールで、コンビニエンスストアへの設置は、初の取り組みとなります。今回は、長崎県大村市、山形県山形市のセブン・イレブン2店舗に「拾い箱」を設置し、地域のみなさまと共に清掃活動に取り組みました。

海洋ごみの約8割は陸から川を伝い海へ流出するといわれており、街中や川岸などに落ちていくごみの清掃は大切な活動です。今後もできることから一つずつ実施しながら、豊かで美しい海を未来へつないでいきたいと思っています。

※「拾い箱」設置概要

<p>事務局:(株)テレビ長崎/協力:長崎県大村市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■実施日時:21年3月15日～3月28日</li> <li>■実施店舗:大村松並1丁目店</li> </ul> <p>近隣の保育園や学童の皆さんもごみ拾いをしてくださいました。</p>	<p>事務局:(株)テレビユー山形</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■実施日時:21年5月17日～5月28日</li> <li>■実施店舗:山形十日町4丁目店</li> </ul> <p>地域のみなさまがボランティア活動として、地域清掃をしてくださいました。</p>
---	--




「拾い箱」とは  
(公財)日本財団が推進する「海と日本プロジェクト」の海洋ごみ削減対策アクションツールのひとつ。地域の清掃活動で拾ったごみをいつでも、誰でも、入れられる専用箱です。地域の清掃活動を応援し、みんなで街をきれいにするアクションを生み、仕組みを作ろうとする取り組みです。

関連情報

- ・海と日本PROJECTInながさき <https://nagasaki.uminohijp/>
- ・海と日本PROJECTIn山形 <https://yamagata.uminohijp/>

事業ID:2019522894

事業名:飲食イベントや祭り等との連携及び親子体験プログラムによる海洋ごみ削減・周知啓発  
(CFB・海と日本2020)

団体名:海洋ごみマスターズin山形実行委員会

## (8)セブンイレブン連携 拾い箱企画 捨てられたごみの調査結果

種類	個数
飲料ペットボトル	39
飲料ビン	2
飲料缶	23
カップ型飲料容器	4
食品のプラスチック容器	3
食品のポリ袋	51
ペットボトルキャップ	42
その他のプラスチックのふた	2
飲料ビンの金属キャップ	2
ストロー	10
フォーク・ナイフ・スプーン	4
たばこの吸い殻	10
たばこの包装	2
プラスチック製ボトル	1
買い物レジ袋	10
その他	5
危険物(ガラス・電球・マスク)	4